

【様式】

アプリケーション名	ごじゅーおん
アプリケーション概要	五十音表がそのままアプリに
①学習場面 ・教科等 ・学習形態 ・場所	各授業や休み時間に言葉で伝えたいとき （自立活動など） （ ）一斉学習 （ ）協働学習 （○）個別学習 （ ○ ）学校 （ ）自宅
②見込める効果	一文字ずつ、音声が出るので、どの文字を押したかわかりやすいし、組み合わせた文字を読んでもくれる機能もあるので、理解しやすかったと思う。
③実際の効果	タブレットの文字パッドなので、同じ文字を2回連続で押してしまうことがあったので、身体的ガイダンスしながら練習した。文字を押すと反復して音声に出してくれるので、ひらがなの勉強になった。
④使用にあたって工夫した点	タブレット画面での文字のタップの仕方が難しい様子だったので、一緒に身体的ガイダンスをしながら、練習した。自分が打った文字が反復されて音声が出るのが、嬉しそうな様子だった。
障がい種別	（ ）視覚 （ ）聴覚 （○）知的 （○）肢体 （ ）病弱 （ ）重複（重度）
学部	（ ）小学部 （ ）中学部 （○）高等部